

発達が気になる子への 『生活動作の理解と支援』研修会

～発達を促す関わりと合理的配慮～

子どもの生活動作の獲得は、手の機能や認知・言語機能などの発達にも影響を与えます。しかし、発達が気になる子どもたちは、回数を重ねてもできないことがあります。家庭で保護者が周囲と比較してしまったり焦ってしまったりすることもあります。本研修会では、正しい発達段階を踏まえながら、体験を通して具体的な支援や環境調整の工夫についてお伝えします。

2026 1/17 土

14:00～15:30

会 場：埼玉会館 3階 3C会議室
(さいたま市浦和区高砂3-1-4)

定 員：50名

参加費：1,000円 (埼玉県自閉症協会 会員は無料)

お申込み



2026
1/10
締切

※定員になり次第、締切となります。
お早めにお申込みください。



講 師
東恩納 拓也 先生
(ひがしおんな たくや)

東京家政大学 健康科学部
リハビリテーション学科 講師
／作業療法士／博士(医学)／
特別支援教育士 SV

1991年福岡県生まれ。2014年に作業療法士免許取得後、2020年に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科にて博士(医学)を取得。2014年に国立病院機構長崎病院へ入職、2016年にみさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家へ入職後、2021年から現職。作業療法士として臨床、研究、教育に従事するとともに、幼稚園、保育園、学校などへの訪問支援や地域支援事業者との連携を行っている。



【著 書】
**運動の不器用さがある
子どもへのアプローチ**
作業療法士が考える DCD
(発達性協調運動症)

東恩納 拓也 著

参加
無料

予約
不要



同時開催！

子どもの「できた」を全力応援！

できるびより

支援教材・グッズ 体験会

会 場：3階 3B会議室

開催時間：14:00～16:00



【主催】 埼玉県自閉症協会 <https://as-saitama.com>

お問い合わせ：E-mail:info@as-saitama.com / TEL:090-6144-2793